

令和6年6月10日(月)

校長室より④⑩



こんにちは。

今日、6月10日は「時の記念日」です。「時の記念日は、時間の大切さを日本に広めるために作られた記念日です。『漏刻(ろうこく)』と呼ばれる水時計が、日本で初めて時刻を知らせた日が6月10日だったという言い伝えに基づいて制定されました。時の記念日は祝日でも休日でもありません。」と、「ママソレ」というサイトに出ていました。みんなは、毎日8時10分までに登校して1回45分間の授業を5回か6回受けます。給食も45分間で、のびっ子タイムや昼休みは15分間です。そして、決められた時刻に下校します。私たちの生活は、「時」や「時間」と密接な関係があります。せっかくの機会なので、時計をしみじみと見たり、時間を守ることについて考えてみたりしてみてください。ここに出てきた「漏刻」という水時計は、「桶に浮きのついた矢などを置いて一定間隔で水を増やし、浮き上がる矢の位置によって時刻を確認していたもの」だそうです。



明日は、先週の3年生に続いて6年生校外学習に行くので、「校長室より」はお休みします。国会議事堂と国立科学博物館に行ってきます。